＊志望理由とＵＣＣ入社後やりたいこと600

私が貴社を志望した理由は【コーヒーが好きである事】と【貴社の向上心】に魅力を感じた事からです。私は大学受験を控え夜遅くまで作業する際、コーヒーが欠かせませんでした。そこからコーヒーを普段からも飲むようになり、今ではほぼ毎日飲むようになりました。それほどコーヒーは私の身近にありました。そこで、今度はコーヒーを飲むだけでなく、作る側として消費者に届けたいと考え、貴社の様なコーヒーメーカーの第一線で活躍されている企業の一員となりたいと強く考えております。さらに、貴社は多くのコーヒーに関する特許技術をお持ちであり、常に新たな技術を追求されており、成長を欠かさない向上心に強く魅力を感じました。私自身、一つの目標に向けて試行錯誤し、最後には達成する事にとてもやりがいを感じます。その達成する目標が高ければ高いほど、熱くなる性格です。貴社の一員となれた際には、生産技術として、「ＵＣＣクオリティ」を保ちつつ、常に効率や品質の向上を目指したいです。そして、多くの消費者に届け社会に貢献していきたいです。貴社の様な創造性に溢れ、常に成長し続けようとする企業の一員となり、大好きなコーヒーを世に送り出したいと考えております。

＊学生時代最も打ち込んだことそれでどのように変化したか600

文化祭での巨大パネル製作です。私の大学の文化祭で毎年行われる競技の一つに、学科対抗で２０ｍのパネルを製作し、来場された一般の方による投票で順位を競うものがあります。私はその製作責任者を務めました。これまで私の学科は毎年似たデザインが採用され、上位に入賞する機会がほとんどありませんでした。私は「そんな伝統を打ち破りたい」と強く想いました。そこで、私は他のメンバーにこの想いを伝え、「自分達が変えていこう」と話しました。そのために、私達は昨年までの優勝作品や上位入賞作品の傾向を徹底的に分析しました。それをもとに、これまでの洋風デザインから見せたい物を中心に大きく書き、達筆な漢字を加える事で、和風の迫力あるデザインに変更しました。さらに、新しく指で塗る技法を取り入れました。この技法は優勝経験のある他の学科のＯＢの方に教えて頂き、それを他のメンバーに私が伝え、浸透させました。他のメンバーの中にはこの方法に不満を漏らす人もいましたが、筆では表現できないグラデーションを実際に見せ、優勝への熱意を直接伝える事で説得する事ができました。その結果、構想から完成、取り付けまでに八か月間をかけ、１６学科中２位に躍り出ました。優勝には届きませんでしたがこの経験により、高い志を持ち仲間とともに、果敢に挑戦する大切さを学びました。